

「お前、この仕事腰掛けか」

おおほし ゆうこ
かじたむ 代表 大橋 裕子



とある企業で正社員として働いていたときに上司から言われた言葉。「いいえ、もつと上のキャリアを目指してます！」と、言い切った。それから結婚し、1人目出産して仕事復帰した時、旦那とは同じ職種、同じキャリアなのに、家事と育児の全面負担、子どもが病気すれば休むのは妻である私。「ナゼ ワタシガゼンブ・・・」

分単位で家事と育児と仕事に追われる毎日で、子どもには申し訳ないと思いつつ、朝一番で保育園に預けて、お

住 所: 加古川市尾上町安田432-11
T E L: 080-2367-8965
営業内容: 家事代行サービス



迎えに行くのは一番最後。2人目を妊娠中に体調を崩しても休むことすらままならず、仕事はいくらでも代わりがきくけど、お腹の子どもを守るのは自分しかいないと思い退職。出産と育児で仕事のキャリアを失った。

子ども二人抱えてどんな仕事ができるのか？そんな時に出会ったのがプライベートドフラワーで、子連れで習うことができたので、講師の資格も合わせて取得した。

私の母親は今で言う「フリーランス」で、自宅で生け花を教えたり、婚禮の着付師として自由に働いていたのを見て育ったので、プライベートドフラワーの講師で起業することに何の躊躇もなかった。

習いに来てくれる多くのママたちは、子育てでキャリアを失って、働きたいけど働けない環境になっていることを目の当たりにした。「まだ20代、30代でエネルギーが有り余ってるのにもつたいたい・・・理不尽な世の中やな」

私にもっとできることはないのか？模索していた私は、色々なところで夢を語った。そんな頃に商工会議所青年部の仲間から「それやったら家事代行やったら？」とアドバイスをもらった。子育てと仕事を頑張っている人の助けになれるし、家事代行を軌道に乗せることができれば、働く環境も提供でき

る！新たな試み。

専門清掃を教えてもらいながら、家事代行で使えるスキルを身につけ、商工会議所主催の創業塾にも参加させてもらい、そのご縁から「女性が輝くビジネスプランコンテスト」にエントリーし、準グランプリを頂いた。その勢いで【家事代行サービスかじたむ】をスタート。苦手な『家事』を『カスタム』するという意味で名付けた。

思惑通り、子育て世帯の需要が多く「家事を任すことで安心して育児と仕事に専念できる」と言う言葉を頂いている。

自分の提供したサービスで喜んでもらえ、人の役に立てる実感を得られる日々は、まさに天職ではないのだろうかと思う。

家庭でも仕事でも輝ける社会を実現するために、これからも多くの家庭に笑顔とゆとりを届け続けたいと願っています。毎日行う家事をアウトソーシングする事は幸福度が上がるらしいですよ。あなたも一度試してみませんか？



頼れるプロに家事をお任せ！